

第 2 回健康あだち 2 1 専門部会報告資料

平成 2 6 年 1 2 月 1 2 日

件 名	保育園での取り組みについて
所管部課	子ども・子育て施設課、子ども・子育て支援課
内 容	<p>1 「野菜の日」の実施 区立園の給食では、毎月、野菜使用量が多い日や野菜を食べやすく工夫した日を「野菜の日」として設定している。園児への呼びかけや保護者へのレシピ配布など、野菜への興味を深め、野菜を食べる機会を増やすことができるよう取り組んでいる。</p> <p>2 野菜に親しむ体験 小さいころから野菜に親しみ、野菜を食べる習慣をつけられるよう、園の畑や近隣農家での栽培、収穫体験や、野菜の皮むき体験等、様々な取り組みを行っている。この体験により、苦手な野菜を克服した子どもも見られる。また、収穫した野菜を使用した園独自の献立を実施したり、子どもが自分で調理し、食べる機会を作る等、各園において工夫した取り組みを行っている。</p> <p>3 保護者の給食体験 給食をきっかけとして野菜への関心を高め、家庭の野菜摂取増加につなげられるよう、2 5 年より区立園で保護者の給食体験を実施している。2 6 年度は、1 0 月末現在で 1 2 2 名の参加があった。野菜の調理法や味付け等が参考になったという意見、感想が多く、保護者給食体験が家庭の食生活改善に役立っていると考えられる。</p> <p>4 一口目は野菜から 「一口目は野菜から」の声かけは、2 5 年度より継続して行っている。声かけによって、子どもたちが『野菜』を意識するようになり、自発的に野菜料理に手を伸ばす様子が多く見られるようになった。しかし、保護者アンケートでは『園での「一口目は野菜から」の取り組みを実施していることを知っている』は 3 6 % であったため、今後は家庭への啓発にも力を入れて取り組み、さらなる野菜摂取量の増加につなげたい。</p>